

## 優勝決定戦後の談話

### 【アメリカ ヘッドコーチ メル・チャーチマ】

私たちは今回の選手とその準備を本当に誇りに思う。私たちは素晴らしいゲームプランを用意していました。メキシコ戦ではベストな成果を発揮できなかったがオフェンスの準備はとても強固なもので、この試合の準備は整っていました。最初のドライブ、これが得点に結びついた事が大きかった。

カナダは素晴らしいフットボールチームだ。選手やコーチたちは今回の得点差よりもずっと素晴らしいと私は言いたい。チームはまずフランス、そしてオーストリアと戦った、そしてカナダはそれまでのゲームプランをそっくり変えて日本戦に臨み、徹底してそれを実行した。これはカナダ戦に対する我々の準備をととても難しくしました。その日にそのような事が用意でき、実行できる選手、コーチ陣、これは正に称賛に値します。それが機能していたからこそ、あのとても素晴らしい日本チームを破る事が出来たのです。

まだ3週間しか行動を共にしていませんが、我々には遠慮はありません。グループリーグでは1日おきにプレーをしていましたがこの試合には4日間の準備期間がありました、アメリカ国内で通常経験している試合間隔は1週間、この状況に近い4日間の準備が出来た。この数日のエキストラデイが私たちを助けたと思います。

### 【カナダ ヘッドコーチ ラリー・ヘイラー】

アメリカを讃えたい。アメリカチームの攻撃は最初から最後まで良くプレーされていた。とても落ち着いており、我々を混乱させ続けた。

守備では我々は自分たちのプレーをするために戦いました。

アメリカにはとてもつもないディフェンスラインがいて我々は翻弄された。彼らは非常に良いプレーを実行していて、素晴らしかったと思う。

今夜、彼らは傑出しているチームだった、我々は我々の目指すプレーが出来なかった。今回の我々にとっての経験の全ては目標を持てた事です

初めてカナダチームとしてこの大会に参加したが、とてもエキサイティングでした。グラーツそしてウィーンで過ごした時間は驚くべきものでした。

### 【IFAF 理事長 トミー・バイキング】

私はこの大会に関して、最高に幸せを感じています。私たちはこのオーストリアに多くの観衆が詰めかけ、アメリカンフットボールファンが熱狂してくれる事を望んでいました。そして私たちはそれを体現しました、これはすごい事です。アメリカンフットボールを広げるためにこの大会があり、イタリア、ドイツ、日本と回を重ね、そして今回も大きな一歩です。わたしたちは大会を改善し続けて、より良い

ものにしていく必要があります。

今回の大会はとても素晴らしかったです、想像以上の出来でした。私は何度か過去の大会を見る機会がありましたが今回はより良かったと思います。

ヨーロッパのチームが追い付いてくるのを皆さんが見る事が出来ると思います。前回の日本大会では、アメリカと日本、それ以外のチームには大きな差がありました。しかし今大会ではいくつかの接戦が見られました。ヨーロッパのアメリカンフットボールは成長しています。トップチームの差はよりより小さくなっています、それでもアメリカはナンバーワンである事を誇示してくれました。

#### 【アメリカ MVP RB ヘンリー・ハリス】

私はこの試合が激しい戦いになる事は判っていました。カナダのプレーは強くて、激しいものでした。心構えが出来ていました、選手たちはとてもよかったです。私たちはいくつかの反則をして苦しみましたがいいつも自分のすべきこと思い出し逆境に向かいました。我々のコーチ、スタッフは素晴らしかったです。私たちは自分達がしなければならない事が出来ました。

#### 【カナダ MVP LB サミー・オプロ】

アメリカには脱帽です。すごいプレーでしたし我々はやろうと思った事が出来なかった。このトーナメント期間、初めて参加したカナダチームは驚くことの連続でした。我々の目標は決勝戦に進出して良い戦いをする事でした、しかし今日それが出来ませんでした。このような大きな試合ではもっと早い段階でビッグプレーを準備しなければ。

グラーツでの過ごした時間はとても貴重な経験になりました。オーストリアと対戦した時の観衆にも驚きました、貴重な体験の一つです。

#### 【大会MVP アメリカ RB ネット・ミック】

これは素晴らしい名誉であり、アメリカ国民としても大変嬉しく思う。これは私のフットボール人生で達成された中でも最高の栄誉だと思います。

光栄です、こんな賞をもらえるとは想像もしていませんでした。皆の心が一つになれたことがよかった、私はただチームに参加して、自分の仕事をただけです。でもこれは大変な栄誉です、神様からの恵みです。